

船舶購入時重要事項説明書

お客様各位

この度は当社製品アルミボートを御注文頂きまして、誠に有り難うございました。本書はお客様のご購入いただいたボートについてより深くお知りいただき、これから始まるボートライフをご満喫いただけるよう各種事項をまとめてございます。本文の中には特性を理解しないで使用されると危険な事項も含まれていますので、必ずご精読の上ご確認頂きますようよろしくお願い申し上げます。本書をお客様にお渡しした時点で、記載事項の確認と同意とさせていただきます。なお、ボートの使用後、返品は承ることができません。本書の内容にご了承いただけない場合はこの書類受領後3日以内にキャンセルの旨をお申し付け下さいませ。ボート送付前のキャンセルは費用が一切かかりません。また、ボートは高価な買い物です。弊社としましてもお客様に十分御納得いただいた上でご購入いただき、末永くお付き合いさせていただきたく存じます。さらに疑問点がございましたらなんでもお気軽にご質問ください。

なお発送には万が一に備え、十分な商品の検査と入念な梱包を指示致しておりますが、もし何か不都合な事がございましたら、何なりと御一報下さいますようお願い致します。

全てのアルミボートにおける特徴

アルミボートは低コストで広く軽い船が作れ、オーナー様の思いのまま、デッキレイアウトなどができるためバスフィッシング市場を中心に人気が高いボートです。メリットは多い反面そこには製造面での限界があります。その点につきまして、ご使用になる前に十分ご理解いただき、楽しいボートライフを満喫していただきたく存じます。

アルミボート工法における特徴

アルミボートのメリットはFRPボートやゴムボートと比べると軽くて、広い、と言う点が上げられます。カートを前提としたアルミボートは軽量化を行うためリベット接合工法を採用しています。すべてのリベット工法を採用しているボートの場合、衝撃を吸収しやすく、ハルが割れるということは非常にまれですが、使用しているうちに構造上リベットが緩んで水漏れが起こることがあります。なお、水漏れが起きた場合リベット工法の場合急激に浸水する可能性は低く、じわじわと浸水量が増えてきます。リベット工法の大きなメリットとしてリベットの打ち直しやコーキングでカバーする事によりご自分で補修が可能です。

また、溶接（ノンリベット工法）を採用している全てのアルミボートの場合、船体が頑丈になり、比較的水漏れの可能性が下がる一方で船体重量が大幅に増加し、カートを不可能になります。また、溶接の場合強度は向上しますが、衝撃の吸収が難しいため、衝撃によってハルが割れることがあります。ハルが割れた場合、急激な浸水が起こり大変危険です。またハルが割れた場合の補修費が高く、補修可能な工場も限られており、自分での補修は実質的に不可能です。どちらの工法をとってもすべてのアルミボートは将来水漏れが起こる可能性があるということはあらかじめご了承ください。

全てのアルミボート製造精度の限界

アルミボートはアルミの延べ板を折り曲げ、溶接やリベット止めして製造します。もともと平面の板を曲面加工するとゆがみなどが出ますが、そのゆがみ方は一台一台異なります。そのため1台1台を細かく計測すると微妙に形が違ってきます。その製造誤差は、通常何処のメーカーの物でも+ -5 から最大 10 ミリ程度あるということはあらかじめご了承ください。

全てのアルミボート製造上の美観限界

全てのアルミボートは金属加工技術を用いて製造します。金属の曲げや接合のため船体を固定する必要があり、必ず製造の過程で固定や移動のために細かいすり傷が生じます。もともと野外で使用するため1回目の使用でも何処にもこすらずに傷無しで使用することは不可能です。仮に大きな傷ができておりそれが元で浸水する製品は品質管理で製品として出荷されることはありませんし、水密に関しては試験を行っています。製造上の細かい傷は新品の状態でも必ずあるということをあらかじめご了承ください。

ボートの梱包における美観について

弊社方針として環境への配慮を踏まえ、梱包材の使用を最低限にする為、過剰な梱包を避けております。よって、船体保管時の梱包状態を輸送梱包としており、保管時と出荷時の梱包は同じ状態となります。そのため、保管時や輸送時の埃等が船体に付着している場合が御座いますので、予めご了承ください。尚、この埃等が船体の性能に影響する事はございません。

注：埃等は中性洗剤で簡単に落とすことができます。

アルミボート溶接面、リベット止めの美観の限界

アルミボートは車などと違い、溶接面やリベット止め箇所がユーザーから確認できる位置にあります。溶接やリベット止めは船体形状が完全に全製品均一ではないため、たとえロボットを使用しても完全に均一に行うことは不可能です。そのため細かく一箇所ごとに比較すると溶接面やリベット止め箇所は完全に均一ではなく、溶接の場合は小さな波立ち、黒ずみが、リベット止め箇所には小さな波打ちが所々存在し、その位置や程度は一艇一艇異なります。また、一部リベット接合部でシール材をつけてからリベットを打つ方法を使用しているためリベット周りからシール材が少量はみ出ています。その他、すべてのアルミボートは金属板を曲げ加工する性質上ハルには多少の波打ちが確認できます。これらは船体の強度、水密能力に影響するものではありません。完全に均整の取れた製品の美観を保証することはできないということをあらかじめご了承ください。

アルミボートの強度限界

アルミボートはその素材の特性上、ゴムボートやFRPより衝撃を受けた場合の復元性能が劣ります。また、金属である以上復元、変形を繰り返すと金属疲労が起これ最終的には破断します。強い衝撃や、ラフウォーターでの使用という船体に大きな力が連続的にかかる状況下での耐久性能はFRP艇やゴムボート艇に劣ります。また、薄い金属板で製作していますので船底に直接立つと場所によってはベコベコとした音が出たり、多少のゆがみが生じるということをあらかじめご了承ください。

アルミボート運搬時の注意

船体に重量物（バッテリー、エンジン等）を搭載したまま、トレーラーで運搬された場合、船体の船底に損傷（亀裂、凹み、傷）が発生する可能性があります。船体をトレーラーで運搬される際は、重量物は必ず降ろして走行して下さい。

やむをえず重量物を搭載して走行する場合は、木板等を重量物の下に敷いて船体を保護して下さい。重量物を搭載して運搬された際の、船体の損傷には保証が御座いません。予めご了承ください。

プラスゲインボートの特徴

プラスゲインボートのコンセプト

プラスゲインボートは日本で免許が必要のないサイズの中で最高の釣りのしやすさを追求して設計され、初めてボートに乗る人が購入することを前提に開発されています。第一に考えたのは海外の製品を大きく凌駕する安定性能です。根本的に海外の製品はバスフィッシング用としてデッキを付けて2名がキャストすることなどは一切考慮されていない設計です。そのため安定性が十分で無く、浮力も十分ではありませんでした。プラスゲインでは初めて船に乗る方が安心して乗れるように、デッキを付けた重心バランスをシュミレーションして船底形状をデザインしました。現時点での日本で手に入る11FTジョンアルミボート最大の全幅、船底幅を実現し、舳先に立ってもふらつかない、これまでの船とは異次元の安定性能を実現しました。また寝転んだり、胡坐をかいたり座ったり、自由に座れる広いフロントデッキは新しい設計です、プラスゲインボートは全クラスにおいて最大幅の船底幅を全モデルで採用しています。

また、免許が必要のないサイズをご購入いただくユーザーは、殆どの場合カートップで運搬をします。そのためにカートップできる重さと、ハンドル取り付け位置にこだわりました。全機種ダブルハンドル装備で全機種船を裏返したときに取っ手に手が届く設計になっています。またその取り付け幅も、一番力が入る日本人の平均的な肩幅に設定してあります。

12ftクラスを超える広さと海外製品を凌駕する安定性能、従来にない軽さと可搬性能のために実現されています。

プラスゲインボートの工法

プラスゲインボートのジョン、パントタイプは、どこでも、どなたでも気軽に長くお使い頂けるボートにするべく、軽量で、基本的にはどなたでも補修が効くリベット工法を採用しています。また、主要接合部分は溶接を行いさらにその上からキールカバーをリベット止めして水密性能と接合強度を上げてあります、これにより水密性と強度を上げたうえに、ノンリベット工法の補修性能、耐久性能を両立させることに成功しています。

プラスゲインボートの素材

プラスゲインアルミボートはカートップで運搬することを前提としており、耐食性、溶接性、加工性に優れた1.2mmのA5052H34アルミニウムを使用しています。また、全機種フロントダブルハンドル装備で他社製品を上回る可搬性能を誇りながら同じサイズでも船底幅が広く安定性能も大きく向上しています。

素材 A5052H34 アルミニウム 1.2mm

Magnesium:	2.0-2.8%
Manganese or Chrome:	below 0.15-0.4
Copper:	below 0.1
Iron:	below 0.4
Silicon:	below 0.4
Iron+Silicon:	below 0.6
Thallium:	below 0.1
Other impurity:	one substance is below 0.05

(in total below 0.15)

Balance substance:

Aluminum

プラスゲインボートの品質

製造誤差 + - 5mm 以内

品質、固体管理、水密試験

プラスゲインボートの品質検査はもとより全品過重水密検査を出荷前に実施し、水漏れがないか、一艇一艇検査を行い船体番号ごとに検査写真とともに管理しています。

保証及び返品交換等

保証規定

- ・ 船体の保証は御座いません。
- ・ 以下の場合に該当する場合は、有償修理となります。

損害の場合

- ・ お買上げ後の運搬、移動、取扱いが適当でない為に生じた故障および損傷
- ・ お買上げ商品の改造、異常な使用、部品交換された場合
- ・ 消耗品の交換を要する場合

相性問題

- ・ 相性問題について、弊社は何ら保証するものではありません。
- ・ 相性問題での返品、交換には、応じられませので、ご了承ください。

送料について

お客様の最寄りの西濃運輸営業所(着店)まで全国15,000円(一部地域、離島を除く)で配送できますが、**営業所までの発送となります。**

その他

- ・ 商品の障害から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損失)に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 商品交換の場合、製品の製造が中止の場合や納期が予期せぬ以上にかかる場合は、同等品と交換させていただく場合がございます。
- ・ 基本的に、お買上げ商品の不良品以外での返品、交換は致しません。
- ・ 当規約は、予告無く変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

本書が郵送された場合、本書を受領したらすぐにご精読下さい。その後特にご連絡がなければ、本書内容に同意されたものとして受注発送処理を開始致します。

ご不明な点などが御座いましたら弊社送付日より一週間以内にご連絡下さい。

返品交換について

アルミボートに関しましては一度でも使用した場合、初期不良としての認定はできません。一度でも使用した場合、新品交換は致しかねます。使用開始直後、万が一商品に不備が発見され、(例、キャリングハンドルのリベットが外れて取り付けられていた等)あった場合は修理対応となります。初期不良に対する修理に限って費用は無料です。弊社では一台一台の製造番号とともに品質検査成績表と出荷前点検写真と共に管理し、水密検査を経て出荷しております。品質管理には万全を期し

ておりますが、輸送中の破損や変形の可能性も考慮するとお客様に品物が到着した時点で絶対に初期不良が存在しないと言うことはできません、お手数ですが商品到着後使用前に、輸送による変形や破損がないかどうかをご確認の上ご使用ください。未使用でかつ輸送中のトラブルによる初期不良が認められた場合は新品交換します。(例、キャリングハンドルのリベットが運送中の不備で破損していた、ポートの上に他の荷物が載ってハルが破損していた等)また、全ての修理を弊社に依頼する場合や検品を依頼する場合のための発送費用は基本的に発払い負担となります。

・ **次の商品の返品・交換はお受けできませんのでご注意ください。**

- ・ 一度ご使用になった商品、組立品の組立途中、組立後の商品(不良品の場合は除きます)
- ・ お客様のお取扱いが原因での傷、汚れ等がついてしまった商品、
- ・ ここまでの保証は日本国内においてのみ有効です。

【注意】 キャンセルについて

商品が発送され、お客様のところに届いてからのキャンセルの場合、送料・キャンセル手数料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承くださいませ。

【キャンセルの場合：キャンセル手数料20,000円・送料20,000円】

また梱包を開封された場合は、梱包してご返送ください、ご返送頂いてから弊社にて商品の確認を致します、そこでキズ・凹み等がある場合はキャンセル費、送料とは別にご請求の場合がございますので予めご了承くださいませ。

オプション商品販売、設置方法について

- エレクトリックモーター、魚群探知機など船へのお取扱いが必要な物に関しては、基本的にお客様自身で設置してください。
- 販売店に取り付け設置を依頼する場合、取り付けにかかる工賃は販売店にお支払い下さいませ。
- 尚、塗装船体ですが、ポートアタッチメント PRO (ローラー) を必ずご使用ください。使用しない場合、キャリアに接触するガンネル部の塗装が剥離することがあります。

ポート到着までのご準備

ポートのお届けまでの日数ですが、弊社にご注文書が届きましてから約2週間前後のお時間がかかりますので、その間に下記の準備をしておきましょう。

保管場所

ポートが届くまでにポートの保管場所を確保しておきましょう。

1. ポートの運搬

ポートの持ち運び、運搬用の車載キャリアやトレーラー、ポートドリーなどの準備しておきましょう。

尚、塗装船体ですが、ポートアタッチメント PRO (ローラー) を必ずご使用ください。使用しない場合、キャリアに接触するガンネル部の塗装が剥離することがあります。

2. 法定備品の準備

ライフジャケットなど安全に操船できるように道具をあらかじめそろえておきましょう。(法定備品に関しましては必ず用意して下さい。)

3. 補修用品の準備

アルミポートは使用しているうちに必ず、衝撃で変形して水漏れするので水漏れがひどい場合は下記の対処方法を行うための準備しておきましょう。

4. 対処方法

水漏れがひどい場合はポートをよく乾かし油分をアルコールなどで除去してから、ホームセンタ

ーなどで販売されています、シリコン接着剤などでリベット部分を補修して下さい。

5. 取り扱いの方法と注意

定められた重量を超えての操船は絶対におやめください、事故の原因につながります。
ボートに強い衝撃を与えないで下さい、亀裂が入る場合がございます。

6. 予備検査について

船舶検査を将来受けられる予定がある場合は、はじめに予備検付きのボートをお買い求め下さい。
こちらは船体代金のほかに別途 6,600円(税込み)で第1回定期検査に必要な書類等が付属します。

詳しい詳細は下記の内容となりますのでご確認ください。

PJ11-110WH **5馬力使用可能水域** 湖沼 ダム・せきなどで止められた川の貯留水域
5馬力使用不可水域 サロマ湖、支笏湖、猪苗代湖、霞ヶ浦、琵琶湖 海
その他のモデル 使用可能水域 平水 沿海区域 湖、河川、湾など比較的波の静かな水域

	2馬力以下			5馬力以下			9.9馬力以下		
	検査	登録	免許	検査	登録	免許	検査	登録	免許
湖沼 河川で堰きとめられた水域	不要	不要	不要	不要	不要			不要	
琵琶湖 霞 海(平水)	不要	不要	不要		不要			不要	
限定沿海	不要	不要	不要		不要			不要	

2003年11月29日から、操縦免許不要(法律適用外)の範囲が次のようになりました。

次の要件の全てを満たしている場合には、操縦免許は不要となります。

(1) 船の長さが3メートル未満であるもの(登録長)

*「登録長」は、舵のない通常のプレジャーボートで「船の全長×0.9」となります。

(なお、船型によって「登録長」の定義が異なりますので、詳細は地方運輸局等にご確認ください。)

(2) 推進機関の出力が1.5kw未満(約2馬力)であるもの。*2馬力=1.47kw

(3) 推進機関が電動機であるもの、又はそれ以外の船外機で以下のいずれかを備えたもの。

直ちに停止できる装置

・非常停止スイッチ・キルスイッチ・遠心クラッチ・中立ギア

巻き込み防護用のプロペラガード

例)いわゆるエレキモーター(出力1.5kw未満に限る)のみを使用して3m未満の船を利用する場合には、操縦免許は不要となります。(*1.5kw未満のエレキモーターのみでも船の長さが3m以上である場合は操縦免許が必要となります。)

船検(小型船舶検査)

エンジンをつけて使用する船艇は船舶検査を受けます。

ただし以下の場合は船検免除(船検を受けなくてもよい)とされます。

1、船の長さが3m未満の小型船舶で推進装置が1.5kw未満のエレキモーター。

2、船の長さが3m未満の小型船舶で推進装置が1.5kw未満のガソリンエンジン船舶機。

(2馬力のガソリンエンジン船外機は1.47kwですので船検が不要)

3、次の条件(A、B、C)を全て満たすエンジン付き小型船舶

A、次の水域だけ を航行するもの

a 湖・沼・池(ただし、サロマ湖、支笏湖、猪苗代湖、霞ヶ浦、琵琶湖は除外の対象水域にはなりません)

b ダム・せきなどで止められた川の貯留水域

c 中海（鳥取・島根県）、浦ノ内湾（高知県）、江田島湾（広島県）、羽地内海（沖縄県）の各海域

B、旅客定員が3人以下のもの。

C、エンジンが船外機であって、その出力が10馬力以下(船の長さが5m未満の場合は、5馬力以下)のもの。